

# 高同窓会報

松江高等学校  
松江北高等学校同窓会  
事務局  
松江市西川津町3618  
島根県立  
松江北高等学校内  
0852 4888  
0655  
0741

第7号

## 校舎改築進む

松江高校同窓会長 森本 暉  
松江北高校同窓会長 森本 暉

長かった真夏の暑い日がようやく終りを告げようとしております。一年振りの会報発行ですが、卒業生の皆様、その後もご元気で活躍のことと思っております。

今わが国は政治的に経済的に極めて重大な局面に遭遇しております。物質的欲望にかられてやみくもに突き進んできた私たちが、今こそ人間の原点に立ち帰り一億総ざんげの形での難局を乗り越えていかなければならないと思っております。不信のとき、に生きる不幸をかみしめながらも、未来を背負う若き後輩たちの幸せのために、今私たちが何をなすべきかを深く思慮する時であります。

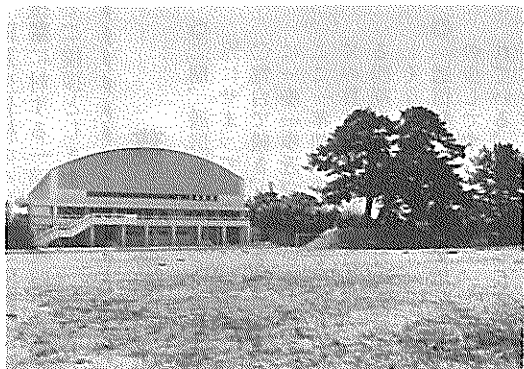
さて、松江北高校移転改築のことですが、現在赤山台では、大体育館の工事が殆んど終了し、今年度教室棟の工事にかかっています。校舎全部が完成するのは五十三年三月の予定で、学

## 新校舎建築状況

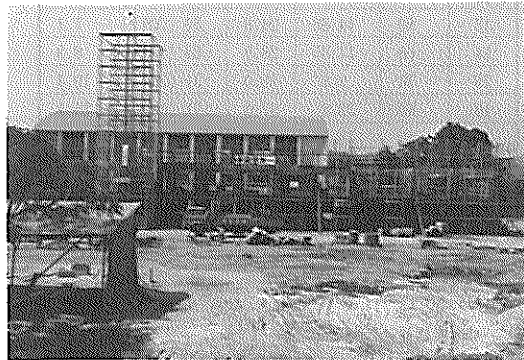
校舎建築は着々と進み、現在、教室棟の建設が真つ最中といった状況です。昨年七月から始まった体育館工事は、給水設備等を除き、今年四月完工しましたが、大きく立派な建物です。実際に、階段から二階正面玄関を経て42m×34mのフロアーに入りますと大きなことがよくわかりますし、主照明も水銀灯と

### 待たれる管理棟の予算化

ナトリウム灯を調和させた天井照明で照明効果が高められています。そして三階ギャラリからは眼下に松江市街地が見渡せて景観は申し分なく、すばらしい環境です。尚、一階は更衣室、便所の外は大部分がピロティーとなっていますが、将来は格技場その他の体育関係の施設を予定しています。また、写真にも見られる通り、四月からは四階建ての教室棟が着工され、基礎工事が終わって、現在、三階あたり



完工した体育館と双松の雄姿



建設中の教室棟

校及び同窓会としては、校舎竣工と松江中学創立百周年を記念し盛大な祝賀会を開催することとしており、その節は同窓生の皆様も多数出席されるようお願いしております。

懸案の募金状況につきましては、別稿にあるとおり、現在ようやく達成率八〇%程度で、他の先輩同窓会がすべて目標を達成しているのに対し、大変遺憾な現状にあります。同窓会館の建設は五十二年度には着工しなければなりませんので、おそくとも本年度中に募金を終らなければなりません。未達成の期にあつては、最後のご尽力を強く要望いたします。

なお、同窓会の会計問題ですが、近年通信費印刷費等の値上り、同窓会員の増加等により卒業時の入金金だけの運営は極めて困難な状況にたち至っており、現在卒業生からの会費徴収を検討しております。今後何分のご理解ご協力をお願いする次第であります。

が建築中といったところですが、この教室棟は五十年九月と五十一年度県立初算によるものであり、千四百人近い生徒の普通教室と通信制の職員室および教室といった内容のもので、特に、車椅子で二階へ更には体育館入場可能といった身障者用スロープが設備され工事中であることは特筆されることとす。

完工は今年末ですし、あわせて浄化給水といった付帯工事も予算化されていますので出来れば、教室棟、体育館とも実際に使用可能となり来年は高校総体のバスケット会場として使用される予定です。

尚、今後の見通しとしては、今年九月および明年度当初予算によって管理

## 松中野球部の全国大会出場(大正期)

甲子園の全国高校野球大会は、今や国民的な行事となり、夏に欠かせない風物詩となつてゐる。純真なプレーを求めて大勢の観衆が連日スタンドを埋めつくす。

朝日新聞社主催の第一回全国中等学校優勝野球大会が豊中球場で開かれたのは、大正四年八月である。地方大会参加校は当初七校という少数であったが、スポーツ熱の上昇とともに大会も、年を追って盛大となつていった。

中国地方は山陽と山陰の二地区に分かれていたが、大正期には山陰では鳥取中学が圧倒的な強さを示し、それに併せて、鳥根商業などが続き、全国大会へ出場している。

明治三十一年以来の伝統をもつ松中野球部には、なかなか全国大会出場のチャンスは廻つてこなかった。そこで大正十一年には、久しい間の沈滞に焦慮した先輩達が野球部後援会を組織して支援に立ちあがった。これに呼応して熊谷操主将を中心に選手たちは猛練習に励み、ついに大正十二年の山陰大会に優勝、念願の全国大会への出場を果たすこととなった。

大阪の鳴尾球場に各地方代表十九校が参加して第九回全国大会が開かれた特別教室棟が着工され、五十二年度中に完工されることが望まれています。

何分にも四階建、管理棟は教室棟と違つかんりの予算規模となることから、断は許されぬ現状です。是非、継続事業として予算化されるよう県に要望してあります。既に(先を見越して)五十三年春校舎竣工を予想し、校内でも創立百周年記念事業の内容が論議されつつあります。

更には同窓会としての大事業である同窓会館建設についても今年後半から具体的に立案・計画を進め、管理棟竣工時点で合わせたものでありますし、何となく期待して止みません。

(北高内建設部 佐藤)

が、松中は第一回戦に仙台中学を九A対三、第三回戦に函館商業を五A対四に進出するという壮挙をやつてのけることとなった。四強の一角に喰い込んだ松中は、前年度優勝校和歌山中学と対戦。初回は二点先取されて苦戦を強いられた松中は、八回に猛反撃を試みたが追いつかず、安打数では上まわりながら、結局七対三で敗れ、涙をのんだのである。しかし、初陣にして準優勝に進出し、強豪と堂々と互角に戦つた輝かしい戦績は、赤山野球史に特筆される壮挙であった。

その後松中は、終戦直後の昭和二十一年に二回目の全国大会への出場を果たしている。(校史編集委員 松本)

## 北高校百年史

頁数 A五頁  
刊行予定 五十四年十二月  
頒布先 松江市西川津町  
三六一八一  
松江北百年史  
刊行委員会

「松江北百年史」発刊予告に際しては、早く御予約をいただきますようお願いいたします。

その後構成の若干の変更や加筆などで全体が更に二〇〇頁増し、約一、七〇〇頁の大部になりました。そのため当初の予定の六月発刊が困難になり、十二月に遅延せざるを得ない状態になりました。発刊の遅れのお詫びと御連絡申し上げます。

なお、予約期間も十一月三十日まで延期したいと思っております。未だ御予約のない方々に御伝えさせていただきます。

① 予約ご入金の方の方は、できるだけ早く入金をお願いいたします。

② 宛名は予約申込先と同じです。宛名は「松江北百年史」発行先として知られておられる西田千太郎の日記(西田千太郎日記)A五、四三〇ページ、三、五〇〇)が島根県立図書館(松江市内中原町五二)から刊行されました。当時の松江中学史そのものでもありませんので紹介させていただきます。

## 昭和50年度 会計決算報告書

I 収入の部 (単位 円)		
費用	金額	備考
入会金	863,800	全日制 779,300 通信制 84,500
前年度繰越金	1,472,657	
雑収入	104,839	利息等
合計	2,441,296	

II 支出の部 (単位 円)		
費用	金額	備考
会議費	318,247	期別会、東京、近畿総会
印刷費	170,500	会報、案内状の印刷
記念品費	315,450	卒業記念品、証書入れ
通信費	304,931	
幹事会費	62,496	
雑費	252,126	封筒、電話取付料
人件費	134,300	
合計	1,558,044	

次年度繰越金 883,252円

## 近畿松江高・松江北高同窓会総会

とき 51年9月15日(木) 12:00~14:00  
ところ 東洋ホテル(地下鉄御堂筋線中津駅下車)  
会費 S25~S44卒の男性 5,000円  
S45卒以後の男性、および女性 3,000円  
関西在住の方は別紙案内状を同封しています。なお、連絡洩れの方もあられるかも知れませんのでお問い合わせの上ご出席下さい。

連絡先  
泉北郡忠岡町馬瀬267 有松 将(〒595)(0725-32-2101)  
交野市幾野4丁目3-7 岩成哲男(〒576)(0720-92-8418)

知性と逞しさを

校長 森脇 長逸

卒業生の皆さん、お元気ですか。同窓会報の紙上をかりて、母校の近況と所感を述べてご挨拶といたします。
第一に、赤山移転であります。既に超大型体育館(フロア面積一四二八㎡、工事費二億四四七八万円)が竣工し、目下教室棟四階建、延面積四三二七㎡、工事費二億二八〇〇万円、附帯工事七四八〇万円の建築が着々進行中で、今秋十一月末には竣工の予定であります。また、九月補正予算で議決があれば、管理棟(延面積五〇五一㎡、工事費約四億九〇〇〇万円)が五十二年秋には竣工し、同時に、体育館一階ピロティに柔・剣道場、並びに部室を建設する予定であります。その他、第二グラウンドの整備を始め環境緑化のための植樹計画や、自転車置場、駐車場の設置も早急に実施しなければなりません。特に皆様方から多額のご寄付を頂いた同窓会館の建設については、物価の高騰等で当初の計画の実現はなかなか困難ではありますが、出来る限り立派な会館を建設したいと事務局で検討中であり、近く新しい設計図を作る考えであります。

昭和51年7月27日現在
Table with columns: 期, 目標額(万円), 融出額(万円), 融出率(%), 融出者数(人), 平均融出額(万円), 募金目標額に対する到達率(%). Includes a summary row for total amounts and a note about the fund's purpose.

募金状況
二期、通信制課程について八期が一〇〇%を突破し、一期が目標まで一〇・六%に近づいています。これに七期、三期、十期が七〇%台で、五期、六期が六〇%台で続き、九期を除く一二期から十二期までが五〇%台を越している。目標達成に一步近づいているこの頃です。八期については、目標を達成するのは何期か。この一年間のび率で一期を上回る三期又は七期か、それとも一期が一期としてこの貫録を示すか注目されています。また、このところ活発な活動を展開している四期が間もなく百万の大台を越し、場合によっては三期より早く目標に到達しそうな勢いです。

県総合体育大会においては昨年に引続き三位の成績であり、優勝は逸したもののよく戦ったと考えています。しかしながら、学区外入学者の制限が一〇%と厳しくなったことから、北高生も知的能力において次第に多様化したことも事実であり、今後県下第一、否、中国地区屈指の名門校の伝統と誇りを維持する為には、職員、生徒共に従前に増して緊張と努力を要すると考えています。
北高は進学校でありませんが、生気の乏しい、自己中心的な生徒の集団であってはならない、生徒の人間性の回復、若者らしい生命力の充実こそ、創造性の源泉であると考へ、個性を生かし、誠実な知性と逞しさを育てたいと決意している次第です。
同窓生皆様の今後のご健勝と、母校、後輩に対する一層のご鞭撻をお願いしてご挨拶といたします。

進路状況
今春三五名の卒業生を松江北高校は世に送り出しました。四年制大学への合格状況は左記の通りですが、新課程入試の初年度、学区制の変更もあって、やや伸び悩みの様です。後輩諸君の一層の健闘を祈りたいと思います。尚紙面の都合で掲載できませんが、短大、各種学校には延九三名が合格し、十三名が就職しています。
(国立一期)
北海道大(一) 東北大(二) 東京大(五) 筑波大(一) 東京工大(一) 一橋大(三) 名古屋大(一) 三重大(一) 京都大(四) 大阪大(一四) 神戸大(二) 鳥取大(一六) 島根大(七) 岡山大(一〇) 広島大(二六) 徳島大(二) 高知大(二) 九州大(一) 九州工大(一) 長崎大(二) 宮崎大(一)
(国立二期)
帯広畜大(一) 群馬大(一) 埼玉大(二) 電通大(一) 東京医歯大(一) 東京学芸大(一) 横浜国大(一) 山梨大(一) 信州大(二) 岐阜大(二) 静岡大(二) 名古屋工大(一) 京都市工大(一) 大阪教育大(一) 島根大(四) 山口大(三) 香川大(二) 愛媛大(四) 佐賀大(一)

総体結果
第十四回島根県高等学校総合体育大会は、六月下旬、県下各会場で二十二種目に五十七校六千八百名の精鋭が参加し、熱戦が繰り広げられました。松江北高校は十三種目に、昨年を上回る三百五十二名が出場し健闘しましたが、小差ながらまたも男女総合第三位にとどまりました。
各種目の結果ならびに優勝者は次の通りです。

名やに
あしるが
Illustration of a person reading a book with a speech bubble.

(公立大)
高崎経大(一) 岐阜薬大(一) 大阪市大(二) 大阪府大(四) 神戸商大(一) 山口女大(二) 下関市大(一) 北九州大(二)
(私立大)
東北南大(一) 自治医大(一) 中央学院大(一) 亜細亜大(一) 青山学院大(二) 大妻女大(二) 学習院大(五) 北里大(二) 共立女大(一) 国学院大(一) 慶応大(八) 工学院大(四) 国学院大(三) 駒沢大(五) 芝浦工大(一) 上智大(二) 成蹊大(三) 聖心女大(一) 聖路加看護大(一) 専修大(五) 玉川大(一) 中央大(五) 津田塾大(三) 東海大(一) 東京経大(四) 東京女大(三) 東京医歯大(一) 東京女子体大(一) 東京電気大(一) 東京農大(二) 東洋大(五) 日本歯大(一) 日本獣畜大(一) 日本女大(三) 法政大(二) 武蔵大(一) 武蔵工大(五) 武蔵野野大(一) 明治大(五) 立教大(二) 立正女大(一) 早稲田大(九) 神奈川大(五) 神奈川歯大(一) 鶴見大(一) 金沢経大(二) 金沢工大(一) 北陸大(一) 愛知工大(二) 中京大(四) 中部工大(二) 名古屋大(二) 南山大(一) 日本福祉大(四) 大谷大(一) 京都産大(八) 京都女大(四) 同志社大(一) 同志社女大(二) ノートルダム女大(一) 立命館大(一五) 龍谷大(四) 大経産大(三) 大阪工大(三) 大阪産大(一) 大阪歯大(一) 大阪樟蔭女大(二) 大阪商大(二) 大阪薬大(二) 大谷女大(一) 追手門学院大(一) 関西大(二) 関西外語大(三) 近畿大(二) 摂南大(一) 関学大(一) 甲南大(三) 神戸女大(三) 神戸学院大(一) 神戸女学院大(三) 神戸学大(四) 天理大(二) 岡山理大(一) 作陽音大(二) 広島経大(二) 広島工大(三) 広島修道大(五) 広島女学院大(二) 広島文教女大(一) 安田女大(五) 梅光女学院大(一) 松山商大(一) 九州産大(一) 久留米大(一) 福岡大(三)

(総合成績)
男女総合 ①松江北60・8点 ②大社60点 ③松江北57・4点 ④松江商49点
男子総合 ①松江北60・8点 ②大社60点 ③大社28点 ④松江北22・4点
女子総合 ①松江商37点 ②松江北35点 ③大社32点

(種目別成績)
陸上競技
▽男子総合③
▽女子総合④
▽男400mH①金田康嗣57秒6
▽女走幅跳①大野永美子5m37
▽女五種競技①大野永美子3248点
▽男子団体不参加
▽女子団体②

柔道
▽団体一回戦大田3-1松江北
剣道
▽男子団体準々決勝出雲西4-1松江北
▽男子団体一回戦松江工4-1松江北通信
▽女子団体三位決定戦浜田商2-1松江北
弓道
▽男子団体決勝進出ならず
▽女子総合①
▽女子団体④
▽女子個人①堅田順子
サッカー
▽準々決勝益田農1-0松江北
卓球
▽男子団体一回戦川本3-0松江北通信
津和野3-1松江北
▽女子団体二回戦浜田3-0松江北
バレーボール
▽男子二回戦隠岐2-0松江北
▽女子三回戦出雲商2-1松江北
バスケットボール
▽男子決勝松江工73-66松江北
▽女子決勝松江商77-40松江北
庭球
▽男子団体決勝松江北3-2安来
▽女子団体決勝松江北4-1松江南
▽男複決勝①小矢野剛・吉岡明彦
▽男単決勝①吉岡明彦
▽女単決勝①佐々田ひとみ
軟式庭球
▽男子団体準々決勝安来2-1松江北
▽女子団体一回戦益田農2-1松江北
バドミントン
▽男子団体準々決勝松江南3-0松江北
▽女子団体一回戦出雲3-1松江北
ポート
▽男子ナックルフォア決勝②松江北A
▽女子ナックルフォア決勝②松江北A

事務局便り
この四月、母校の事務局を代表していただいた藤脇久穂教諭をはじめ、次の方々の異動がありました。
(カッコ内は転出先)
藤脇久穂教諭(松江工高) 小川晃一教諭(出雲高併定) 吉野栄悦教諭(江津高)
中島敏雄教諭(松江南)
これに伴い、井原泰教諭(三期卒)が事務局を代表します。
○本会報のために、楽しいカットを八面六臂の活躍をしておられる園山俊二氏(五期卒)よりいただきました。ここに厚くお礼を申し上げます。
○同封しました葉書は、どうかご記入の上ご返送下さい。なお、振替用紙は発送の都合上、すでに離出された方にも同封しておりますのであしからずご諒解下さい。